

日本文化を育んだ自然



企画展 JAPAN COLOR

Where culture meets nature

令和元年 8.30 金 — 9.16 月・祝
fri *mon*

11:00 — 19:00 (入場は18時30分まで。最終日は16時閉場)

会場：野口家住宅 花洛庵

入場料：¥500 ※高校生以下無料

※入場者多数の場合は入場制限を行うことがあります。

※会場にはトイレ、駐車場はございません。

ご来場の際にはこれらの点をご理解の上、公共交通機関等をご利用ください。



花洛庵 京都市中京区藤本町 544

主催：自然史レガシー継承・発信実行委員会、兵庫県教育委員会、兵庫県立大学自然・環境科学研究所
(実行委員会構成館：北海道博物館、栃木県立博物館、国立科学博物館、三重県総合博物館、琵琶湖博物館、伊丹市昆虫館、大阪市立自然史博物館、きしわだ自然資料館、橿原市昆虫館、北九州市立自然史・歴史博物館、事務局：兵庫県立人と自然の博物館)

協力：Mosslight-LED、信州大学自然科学館、米子水鳥公園、お茶の水女子大学、輪島塗の稲忠、兵庫県立御影高等学校、愛媛県立宇和島水産高等学校、大阪大学工学部(齋藤彰准教授)、法然院森のセンター、姫路科学館

特別協力：染司よしおか、tezomeya

後援：京都府、京都市、京都市教育委員会、I COM京都大会2019組織委員会、特定非営利活動法人西日本自然史系博物館ネットワーク、特定非営利活動法人大阪自然史センター

お問合せ：兵庫県立人と自然の博物館 <https://www.hitohaku.jp>



01教 © 2 - 014 A 4

日本文化を育んだ自然

企画展 JAPAN COLOR

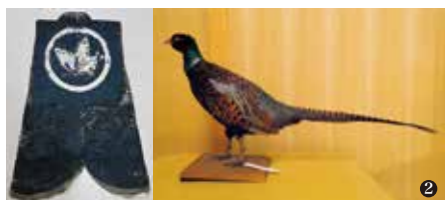
Where culture meets nature



花洛庵は、伏見奉行の小堀遠州屋敷を移築した建物で、江戸時代の町家の面影を今に伝える「野口家住宅」として、京都市の有形文化財に指定されています。

Exhibition

日本の「色」
— 動物・鉱物・植物 —
日本の自然がみせる色を紹介
色を表現する
— 日本人が自然をどう表現してきたのか —
日本画の材料と植物染色を中心に紹介



① オオセンチコガネ ② 揚羽蝶紋付陣羽織とキジのはく製
③ オオムラサキ ④ カモシカのはく製

Purpose

近年、我が国の伝統文化や歴史的建造物（＝レガシー）の活用への期待が高まっています。国内各地の自然史博物館が協力し、歴史的建造物をもつ空間の趣と自然史標本のもつ美しさを融合させて、日本の自然と文化の関わりを伝えるシリーズ展示「Where culture meets nature」を、京都市指定有形文化財 野口家住宅花洛庵にて開催します。今年は「Japan Color」をテーマに、色という切り口で日本の自然と文化の関わりを紐解きます。美しい日本産の生き物や岩石鉱物、色の名前になった動植物、岩絵の具と筆、植物染色の布等を展示いたします。関連セミナーも多数行いますので、関心のある方はぜひウェブサイトをご覧ください。

Open lecture

※事前申込制。参加無料（ただし大学生以上の方は展示入場料が必要）

日本の色を染める

日本人の色に対する感性と、様々な植物から日本の色を汲み出す染めの技術についてお話しします。

8月31日|土| 15:00-16:00

会場：花洛庵 定員：20名
吉岡幸雄（染司よしおか 5代目当主）

恐竜の色はどうやって復元するのか

恐竜の復元画やレプリカには色がついています。あの色はどうやって決められているのでしょうか。対談形式で解説します。

9月1日|日| 13:30-15:00

会場：花洛庵 定員：20名
小田 隆（成安造形大学）
栗山武夫（兵庫県立大学）
三枝春生（兵庫県立大学/兵庫県立人と自然の博物館）

陣羽織の羽根は誰のもの？

花洛庵所蔵の戦国武将が着用したといわれる陣羽織には、輝く緑色の羽根がふんだんに使われています。この羽根の持ち主はいったいどんな鳥だったのでしょうか。最新科学の技術を使って解明します。

9月7日|土| 15:00-16:00

会場：花洛庵 定員：20名
齋藤 彰（大阪大学大学院工学研究科）

みどりとミドリ

みどりと一口に言っても、植物は種類によって多様な緑色をみせます。シダ植物を中心に、緑色をキーワードに植物の多様さについてお話しします。

9月14日|土| 13:00-14:00

会場：花洛庵 定員：20名
岩槻邦男（兵庫県立人と自然の博物館 名誉館長 / 東京大学 名誉教授）

申込方法

兵庫県立人と自然の博物館HP
<https://www.hitohaku.jp/information/event/legacy-kyoto2019.html>
のセミナー申し込みページよりお申し込みください。開催1週間前が締め切りとなります。申し込み多数の場合は抽選となります。FAX、E-mail、ハガキでの申し込みにつ

きましては、①ご希望の講座名②氏名(フリガナ)③住所④電話番号を添えて、下記の申し込み先までご連絡ください。
[申込先]〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目
兵庫県立人と自然の博物館 生涯学習課セミナー係
Fax：079-559-2033 e-mail：seminar@hitohaku.jp